

国際会計人材ネットワーク第3回シンポジウム パネルディスカッション

(敬称略)

<モデレーター (兼パネリスト) >

○国際監査・保証基準審議会 (IAASB) 元メンバー

せきぐち ともかず
関口 智和 (有限責任 あずさ監査法人 パートナー)



1995年より、朝日監査法人（現 有限責任あずさ監査法人）で主に金融機関の会計監査やアドバイザリー業務に従事。2004年より、金融庁 総務企画局 企業開示課にて、証券監督者国際機構 (IOSCO) 等における国際的な会計・監査・開示制度に関する活動に参画。2009年より、企業会計基準委員会 (ASBJ) において研究員、2013年から2016年まで常勤委員としてIASB等への国際的な意見発信業務等に従事。2009年から2014年において、国際監査・保証基準審議会 (IAASB) の非常勤ボードメンバーとして、国際的な監査・保証基準の開発に参画。2016年4月より、あずさ監査法人 金融事業部/品質管理本部 (監査プラクティス部)。

<パネリスト>

○証券監督者国際機構 (IOSCO) Committee1(会計・監査・開示に関する委員会) 議長

そのだ まこと
園田 周 (金融庁 企画市場局企業開示課 国際会計調整室長 兼 総合政策局総務課 国際証券規制調整官・G20 準備室室員)



2001年財務省入省。財務省・海外留学を経て、2006年から2009年にかけて、金融庁で金融商品取引法など金融・資本市場規制や金融機関の検査企画を担当。2009年から2013年の間、金融庁 企業開示課にて国際会計・監査分野を担当し、会計・監査関連の国際会議に日本を代表し出席。2014年から4年間、在ニューヨーク日本国領事として米国で勤務。2018年7月に帰国し、現職。2018年10月、証券監督当局の国際機関である証券監督者国際機構 (IOSCO) で会計・監査・開示政策を担当する Committee1 の議長に日本人で初めて就任。米国カーネギーメロン大、コロンビア大卒。

○国際会計教育基準審議会（IAESB）メンバー

かわむら よしのり

川村 義則（早稲田大学商学学術院 教授）



1994 年早稲田大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得退学。1994 年から 1996 年まで、米国財務会計基準審議会（FASB）ポストグラジュエートインターン。1996 年龍谷大学経営学部専任講師、2000 年早稲田大学商学部専任講師などを経て、2008 年より早稲田大学商学学術院教授。大蔵省（金融庁）企業会計審議会・幹事及び専門委員（1999 年～2013 年）、（公財）財務会計基準機構・テーマ協議会委員（2001 年～2007 年）、同基準諮問会議委員（2007 年～2013 年）など歴任。2016 年から、国際会計教育基準審議会（IAESB）ボードメンバー。

○国際会計士倫理基準審議会（IESBA）元テクニカルアドバイザー

やさだ としひろ

矢定 俊博（EY 新日本有限責任監査法人 シニアパートナー）



1986 年 太田昭和監査法人（現 EY 新日本有限責任監査法人）入所。1994 年 12 月 から約 3 年半、アーンスト・アンド・ヤング会計事務所（米国）のロングビーチ事務所に駐在。これまで、上場会社（大手自動車会社、部品会社、電機、化学メーカーなど）の監査に関与するなど、多様な業界の経験・知識を有する。また、監査業務の他、決算早期化プロジェクト、海外子会社の決算精度アップ、IFRS 導入業務なども実施日本公認会計士協会における四半期財務情報対応専門委員会専門委員長、国際監査基準専門委員会委員、監査・保証実務委員会委員等の委員を歴任。現在は倫理委員会副委員長を務める。2014 年から 2018 年 12 月まで IESBA Technical Advisor。公認会計士、米国公認会計士